

あいさつ運動の好事例

玉野市立田井小学校

(児童数 380名 教職員数 33名)

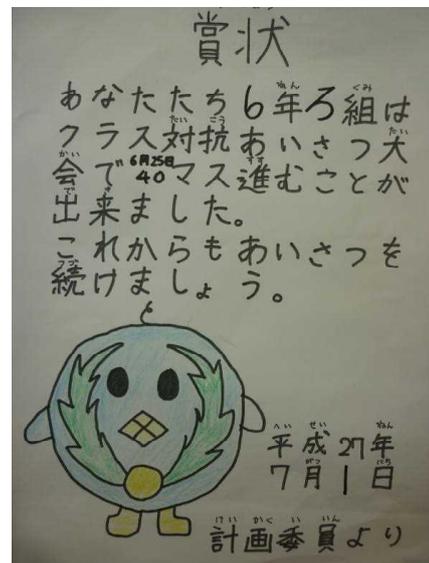
子どもたちの考えた取組でレベルアップ！

～ あいさつの輪を広げよう ～

アピールポイント

本校では、あいさつの定着と広まりをめざして毎朝あいさつ運動に取り組んでいます。例年どおり、教職員や有志の子どもたちで構成するあいさつスペシャルチーム「あいさつがんばり隊」のあいさつ運動に加え、計画委員会が中心となり、クラス対抗のあいさつ大会を企画し、クラス単位で競い合いながらあいさつ運動を行っています。2学期になってからは、あいさつ運動を広めるためクラス単位で取組を行い、ポスター掲示やがんばった子へのカード配付などを行っています。その結果、自分から進んであいさつができる子が以前に比べ増えるなど、少しずつですが成果が表れ始めています。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

自主的にあいさつ運動に取り組んでいる「あいさつがんばり隊」が、通学してくる子どもたちに呼びかけを行っている。計画委員会やクラス単位でも様々な取組を行っている。

■活動内容

毎朝東門と南門で午前8時前から約20分間あいさつ運動を行っている。

■取組の参加メンバー

児童（有志・計画委員会・担当クラス）・防犯パトロール隊員・教職員・本校卒業中学生・田井小おやじ応援団

■成果・効果

この取組を通して、あいさつに対する児童の意識が高まり、あいさつを返す児童が増えるとともに、自ら進んであいさつをする児童も増加してきている。